

中級職員研修（厚生労働省委託事業）

平成20年12月22日の政府による犯罪対策閣僚会議において、「犯罪に強い社会の実現のための行動計画2008」が示され、平成21年7月より厚生労働省の事業として地域生活定着促進事業が開始されました。この10年間で毎年1,000人以上の刑務所等の退所予定者の帰住地調整のみならず、2,000人以上の対象者の地域生活をフォローアップするため、平成24年にはすべての都道府県に地域生活定着支援センター（以下、定着支援センター）が設置されています。

また、相談支援業務においては、既に刑務所等を退所した障害者や高齢者への支援のほか、平成28年の再犯防止推進法の施行を受けて、捜査・公判段階（被疑者・被告人段階）にある障害者・高齢者に対する支援も行われるようになってきています。相談支援業務の対象者数は1,400人以上を数えます（数値はいずれも厚生労働省資料「地域生活定着支援センターの支援状況（平成30年度中に支援した者）」参照）。

しかし、その一方で実施主体である地方自治体の事情や広域調整の特殊事情による支援スキルのばらつきが浮き彫りとなり、支援の標準化が大きな課題となっている現状があります。また、運営母体や基盤の事情等で定着支援センターの職員は、当該業務への従事年数3年未満が約250名中全体の約6割弱を占めるという直近の調査結果からも、各センターでの取組に加えて全国統一した研修プログラムによる段階的な人材育成は喫緊の課題となっております。こういった研修プログラムの実施は、司法から福祉への橋渡しをする広域的かつ一貫した相談支援を行う支援の質の向上に資するものとなると考えています。

こうした経緯を踏まえて、以下の通り、厚生労働省により「人材養成研修及び広報啓発事業」が創設され、和歌山県地域生活定着支援センターの母体法人である和歌山県福祉事業団の受託により実施することとなりました。とりわけこの「中級職員研修」は、定着支援センターでの経験年数が3年以上の職員を対象として実施させていただくもので、事業の根本的な考え方や存在意義について、周囲の理解を促しながら、適切なチームアプローチの技術の獲得を目指します。2日間のプログラムを、オンラインセミナー形式で実施します。

該当する職員の皆様においては、ぜひご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

募集要項

日 時：【第1日目】令和3年1月25日（月）13:00～17:50

【第2日目】令和3年1月26日（火） 8:50～17:30

開催方法：WEB会議システムZoomによるオンライン研修

受講対象者：全国の地域生活定着支援センターにおいて、経験年数概ね3年以上の職員

申込み方法：下記Googleフォームからの申込み（令和3年1月10日まで受付）

<https://forms.gle/S3qGwUAGivm28CcU8>

修了証書：2日間のプログラムを修了された方には「修了証書」を発行します

受講準備：①受講申し込み後、都道府県の担当課に受講者名の報告をお願いします

②ネット環境のある個室と1人1台のPCの準備

③オープンチャット「地域生活定着促進事業 人材養成研修2020」への登録

主催：社会福祉法人 和歌山県福祉事業団

運営：一般社団法人 全国地域生活定着支援センター協議会 研修部会



プログラム

| 第1日目 | | | |
|--------------|----------------|------------|--|
| 令和3年1月25日(月) | 13:00~13:10 | 開会 | 主催者挨拶 オリエンテーション |
| | 13:10~15:30 | 講義① | 「地域生活定着促進事業の基本的な考え方について ～事業の創設、経緯や意義～」 講師：龍谷大学法学部 教授 浜井 浩一 氏 コーディネーター：山口県立大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 水藤 昌彦 氏 |
| | 10分間 | 休憩 | |
| | 15:40~17:40 | 講義② 演習② | 「定着支援センター職員としてのセルフコントロールについて」 講師：熊本大学大学院人文社会科学部 教授 矢原 隆行 氏 |
| | 17:40~17:50 | 事務連絡 | |
| 18:00~ | 情報交換会（参加希望者のみ） | | |

| 第2日目 | | | |
|--------------|-------------|----------------|---|
| 令和3年1月26日(火) | 8:50~9:00 | 出欠確認 オリエンテーション | |
| | 9:00~10:30 | 講義③ | 「定着支援センターを取り巻く現状について」 講師：山口県立大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 水藤 昌彦 氏 |
| | 10分間 | 休憩 | |
| | 10:40~12:40 | 講義④ 演習④ | 「定着支援センター業務におけるリスクマネジメントについて」 講師：国立病院機構さいがた医療センター診療部・臨床研究科 主任心理療法士 野村 照幸 氏 |
| | 50分間 | 昼食&チャットタイム | |
| | 13:30~15:30 | 講義⑤ 演習⑤ | 「定着支援センター職員に求められる相談援助技術について」 講師：滋賀県 健康医療福祉部 障害福祉課 副参事・障害福祉専門幹 大平 眞太郎 氏 (実践報告者) 北海道地域生活定着支援センター 統括コーディネーター 石井 隆 氏 (実践報告者) 千葉県地域生活定着支援センター センター長 岸 恵子 氏 (実践報告者) 大分県地域生活定着支援センター センター長 甲斐 祐治 氏 |
| | 10分間 | 休憩 | |
| | 15:40~17:10 | 講義⑥ | 「定着支援センター職員に求められる調整能力について」 講師：滋賀県 健康医療福祉部 障害福祉課 副参事・障害福祉専門幹 大平 眞太郎 氏 (実践報告者) 特定非営利活動法人ビハーラ 21 理事 三浦 紀夫 氏 (実践報告者) 大阪府地域生活定着支援センター 所長 山田真紀子 氏 |
| | 17:10~17:30 | 閉会 | アンケート入力 事務連絡 |
| 研修終了 解散 | | | |